

# わたしの おぎくぼ

発行：荻窪地域区民センター協議会 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9127 FAX 3398-9128

ホームページ <http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>

荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9125 【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28～1/4

本天沼区民集会所 杉並区本天沼2-12-10 ☎5310-4633 【休館日】第1・3月曜日・12/28～1/4

講座

## 荻窪の文化財探索



淀川 正進さん

開催日時：平成27年3月5日(木)・12日(木)  
午後2時～4時

(5日：荻窪地域区民センター 第一、第二集会室)  
(12日：散策に適した服装で)

定員：40名／参加費200円

講師：淀川 正進 (よどがわ・まさよし)



大田黒公園



西郊ロッジング

多くの文化財が蓄積されている荻窪の地を講師と共に探索し、あらためて荻窪の素晴らしさを再認識できる講座です。春の暖かい日差しを浴びながら、ぶらり散歩でもいかがですか？

※応募方法などの詳細は最終ページ「講座のご案内」をご参照ください。

会場：荻窪地域区民センター (03-3398-9127)

主催：荻窪地域区民センター協議会

この街に  
この人あり

# 荻窪の移り変わりと共に60年



風呂田 和枝さん

再開発を逃れた北口駅前通り商店街の中ほどにある喫茶店「邪宗門」を続けて60年の店主・風呂田和枝(ふろた・かずえ)さんをお訪ねしました。

喫茶店「邪宗門」は昭和30年にご主人の風呂田政利さんが内装から自分達で手掛けて始められた店で、政利さんが他界された後も和枝さん一人で続けられています。ドアを開けると「いらっしゃいませ」とやさしい笑顔で出迎えられ、手積みレンガの壁を見ながら目の前の細い階段を上ると、椅子やテーブルにも時の流れを感じます。落書きされた壁や飾られた古いランプや時計などに囲まれた、そこは昭和の香りがするノスタルジックな世界です。



喫茶店「邪宗門」 上荻1-6-11

## 店名【邪宗門】由来は

北原白秋の詩集“邪宗門”から宗家(国立市)の故名和孝年さんが名付けました国立は閉店しましたがまだ世田谷など数軒あります。店主はいずれもマジックの仲間で、主人はオリジナルマジックで国内外のマジシャンと盛んに交流していました。



コーヒーの入れ方は昔も今も変わらない

## 地域の皆さんとの交流は？

60年も続けていますので昔なじみの方々や親子三代に渡るお客様があり、自分の好きな席で一人時間を過ごして「じゃ、また来ますね」と笑顔で挨拶されると嬉しいですね。最近はインターネットで見つけて遠方から若い人たちもよくお見えになります。これも店を続けているからその出会いでしょうね。



時の流れを感じさせる席

## これからも続けて欲しいですね

いつまでも続けてお客様を笑顔でお迎える気持ちで一杯です。おいしいコーヒーを飲みながら、ゆっくりと時を過ごせる場所でもてなし出来るのが、私の最高の幸せです。



使い続けられた品々

お話を伺っているあいだも笑顔が絶えない和枝さんのおいしいコーヒーを頂き、ジャズの流れる店を後にしました。

第36回

# アート展

来て！ 観て！ 楽しんで！

2月21(土) 10:00 ~ 16:00

2月22(日) 10:00 ~ 15:30

会場：荻窪地域区民センター



★スタンプラリー抽選会  
(先着 400名)

★喫茶コーナー



絵画・版画・書道・絵手紙  
写真・短歌・俳句・川柳  
彫刻・陶芸・木工芸・彫金・染色  
幼稚園・保育園の園児作品

主催：荻窪地域区民センター協議会  
杉並区荻窪 2-34-20  
TEL: 03-3398-9127



# ぶらり街歩き

今回は当荻窪地域区民センター周辺の文化財を訪ねてぶらりと歩いてみました。

## ①荻窪地域区民センター

↓(10分) 善福寺川を渡り、なだらかな坂を上り

## ②大田黒公園

↓(5分) 閑静な住宅街を通り

## ③角川庭園

↓(10分) シャレール荻窪(旧荻窪団地)左に見て松溪橋を渡り松溪公園を通り抜けて

## ④西田ゆうゆうハウス郷土資料展示室

↓(15分) 日蓮上人像が祀られている中道寺を通り善福寺川に沿って戻り

## ⑤荻窪地域区民センター帰着



西田ゆうゆうハウス郷土資料展示室



大田黒公園



②大田黒公園 大田黒元雄氏の屋敷跡を区が寄贈を受け公園化している。数寄屋造りの茶室、当時としては珍しいレンガ色の記念館にはピアノや蓄音機が残されている。

③角川庭園 角川書店の創設者角川源義氏の旧邸を寄贈を受けて改修したもの。木造二階建瓦葺近代数寄屋造で2009年、国の有形文化財に登録。

④西田ゆうゆうハウス郷土資料展示室 郷土博物館の分室として土曜日曜日に開室されている。昭和20年～30年代の西田の移り変わりを通して当時の暮らしを再現した展示は懐かしい。

## 自主グループ

### 「荻窪絵手紙の会・荻窪絵手紙レモンの会」

季節の題材を前に描き、色を付け、自分の言葉を書き入れてみませんか

「荻窪絵手紙の会・荻窪絵手紙レモンの会」は平成5年にスタートし現在に至っています。会員は絵手紙の会が24名、レモンの会14名です。毎回モチーフを前に描き言葉を入れ、発表し合って和気あいあいとした雰囲気の中で進めています。

荻窪地域区民センターのアート展を始め、杉並総合文化祭などに出展しています。又親睦のスケッチ旅行などの交流も図っています。

現在は女性ですが、もちろん男性の入会も大歓迎です。一枚の葉書の中にある心を感じてみませんか。



講座風景



定例会:毎月1回 講師:浅倉 須眞子  
第2土曜日/10時~12時<絵手紙の会>  
第3木曜日/13時~15時<絵手紙レモンの会>  
問合せ:島田 真理子 03-3392-5078



# 講座のご案内

※長寿応援対象事業(75歳以上)

講座名	内容・講師	開催日・時間	定員	参加費	申込締切
親子でテニス	テニスってこんなに楽しい。親子ペアで是非ご参加下さい。小学生(3年～6年)とその保護者を対象とします。／圓子親一(日本テニス協会上級指導員)	3月8日(日) 午後2時～3時30分	8組 16名	1組300円	2月22日(日)
荻窪の文化財探索	荻窪地域は旧石器時代からの長い歴史を持ち、多くの文化財が蓄積されてきました。講座では、これら文化財と歴史を学ぶと共に代表的文化財を訪れ、理解を深めます。／淀川正進	3月5日・12日 いずれも木曜日 午後2時～4時	40名	200円	2月22日(日)
俳句でたどる「奥の細道」	私たちの心の拠り所としての「奥の細道」の中に登場する数々の名句。松尾芭蕉が歩いて旅した各地を俳句からたどり、これまでとは違う「奥の細道」の世界に接します。／日下野由季	4月1日・8日・15日・29日 (各水曜日) 午後2時～4時	50名	200円	3月1日(日)
健康スポーツ吹き矢	健康スポーツ吹き矢は、深い腹式呼吸により健康増進に役立ち、競技としても楽しいスポーツです。その基礎を学びます。／牧野繁男	4月2日・9日・16日・23日 (各木曜日) 午後2時30分～4時30分	30名	800円 (内材料費600円)	3月22日(日)

**【講座の申込方法】** ◆往復はがきに(一人一枚) ①希望講座名 ②住所 ③氏名(フリガナ) ④性別 ⑤年齢 ⑥電話番号を明記のうえ 〒167-0051 荻窪2-34-20 荻窪地域区民センター協議会宛 ※申し込み多数の場合は抽選です。

## 「クローズアップ『すぎなみ大人塾』THE Last」

問い合わせ: 社会教育センター ☎3317-6621

6月から12月まで、荻窪地域にて開講した連続講座“すぎなみ大人塾”(月曜コース)。12月13日(土)の成果発表会をもって終了いたしました。今回は、最終回の受講生・学習支援者の言葉にて、この講座で学んだことをふりかえります。

### Q.このコースの目指したものは?

**学習支援者・松田:** 今回のテーマは「個性を活かす『みせ』びらき」でした。これはそもそも、地域で活動をしていく以前に「私はこういう人間です、こんな持ち味があります」と見せていくことは他者とのかかわりの中で必要なことです。自分自身の過去の経験や趣味など目に見えない部分にじみ出てくることで、他者とのかかわりは円滑になっていくのです。

この講座では、自身の経験や趣味など得てして講座だけで終わりがちな話を道行く人々にも見せ合おうという趣旨で開催いたしました。自分の良さから他者とのつながりを深め、結果的に社会・地域を良くしていくという学習活動でした。

### Q.この講座に参加して一体何を学んだ?

**受講生・菊岡:** この講座が終わっても前向きに次に何をしようかとみんなで話し合っている姿が印象的でした。何歳になっても仲間と次のことについて話し合えることは嬉しいですね。

**受講生・鎌塚:** 私は転勤族だったのですが、この1年で自分の世界が広がりました。この期の方たちと今後も続けて何かをしていきたいですね。

受講生・有坂: 私自身は、始まって3～4回目までは「すぎなみ大人塾」って何をするのか、分からなかったのです。それが、「だがしや楽校」や「自分みせ」という自分自身の持ち味を他の人に見せ合う学びを続ける中で、だんだん

分かってきました。また、姉妹講座の「青梅まちづくり工房」に参加して、地域によって多種多様な持ち味を持つ方がいるのだなあ、と感じました。



講座風景: 成果発表会の様子

※2～3月中、杉並区のさまざまな場所で「すぎなみ大人塾プレミアム」という短縮版の大人塾を開催いたします。コミュニティカフェやコーチング、学校ボランティアなど、魅力的なテーマが盛りだくさん! 詳細は広報2月1日号をご覧ください。  
※「すぎなみ大人塾」の特集は今号で終了します。次回からは、地域住民が主体となって検討を進めている「荻窪まちづくり会議」に関する特集を掲載する予定です。

## 郷土博物館分館企画展・区民参加型展示

問い合わせ: ☎5347-9801

### 火おこし体験コーナー(西棟1階)

#### —昔はどうやって火をおこしたのかな?—

舞いきりで「火きり」、火打石と火打金で「ひうち」などの体験ができます。

**【開催期間】** 平成26年12月9日(火)～平成27年3月31日(火)

### 区民参加型展示(西棟1階)

#### 20分で行く 荻窪の昭和 —井伏・太宰、荻外荘—

分館から歩いて20分で訪ねる荻窪の昭和とその魅力をさぐります。

**【開催期間】** 平成26年11月22日(土)～平成27年3月29日(日) (随時展示替えあり)

**【展示解説】** 2月7日(土)、3月28日(土) / 午後2時～3時 / 先着20名 / 参加費: 無料 / 申込不要 / 解説: 実施団体メンバー

#### 【イベント】

##### ①「荻窪の昭和を訪ねて: その2」

荻窪文士をめぐる荻窪北地域の文学散歩

●2月14日(土)午後1時～3時 ●講師: 奥園隆氏(西荻文学散歩の会)  
●先着20名 / 参加費: 200円 / 申込締切日: 2月10日

##### ②「故郷は荻窪」コンサート

荻窪賛歌の作詞者山下さんと春の歌を楽しむ

●3月8日(日)午前10～12時 ●講師: 山下啓義氏(邦楽家)

●先着30名 / 参加費: 無料 / 申込締切日: 3月3日

##### ③「荻窪の昭和を訪ねて: その3」

荻窪南地域に残る昭和の名残りを楽しむまち歩き

●3月14日(土)午後1～3時 ●講師: 藤井雅和氏(文学研究者)

●先着20名 / 参加費: 200円 / 申込締切日: 3月10日

##### ④「文士たちが大好きだった将棋の時間」

親子将棋大会

●3月15日(日)午前10～12時 ●講師: 小田切秀人氏(棋士)

●先着20名 / 参加費: 無料 / 申込締切日: 3月10日

##### ⑤講演会 クロージング記念「荻外荘の昨日、今日、明日」

歴史の舞台、荻外荘の価値と活用

●3月29日(日)午後3～5時 ●講師: 高見澤邦郎氏(首都大学東京名誉教授)

●先着30名 / 参加費: 500円 / 申込締切日: 3月24日

★イベントの申込みは、TEL:080-5644-2592またはFAX:03-5877-6567(村田 午前10時～午後5時)まで。

**【実施団体】** NPO法人 すぎなみ学びの楽園 すぎなみ文化事業部

#### 【共通】

- ・場 所: 杉並区立郷土博物館分館(杉並区天沼3-23-1 天沼弁天池公園内)
- ・開館時間: 9時～17時
- ・休 館 日: 毎週月曜日と第3木曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)
- ・観 覧 料: 無料
- ・問 合 せ: 電話03-5347-9801

荻窪地域区民センター  
協議会からのお知らせ

#### ■委員会の日程

2月24日(火) 13:00～ 会場: 第1・2集会室 3月31日(火) 13:00～ 会場: 第1・2集会室

※委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。